

4月10日(土) 新年山行 『相模湾から東京湾へ歩く(三浦アルプス)』 報告

コース

京急逗子・葉山駅⇒風早橋バス停⇒仙元山⇒観音塚⇒南尾根
乳頭山⇒白赤稲荷⇒JR田浦駅

参加者

斉藤整さん、西正子さん、白井さん、嶋田【記】

報告

非常事態宣言により、1月16日に山行ができず、ようやく2ヶ月ぶりの新年山行となった。前日、当日とキャンセルがありましたので、少し寂しい人数での山行になりました。逗子・葉山駅には北口、南口があり、集合場所(改札口)と案内した私の情報不足に反省。北口の白井さん、ホームの3人が南口にて合流し、セブンイレブン前のバス停にて逗5番バスで風早橋へ。バス停から住宅地へのきつい登りにて仙元山に到着。山頂からは、相模湾の江ノ島、ヨット、釣り船、富士山と眺望を楽しみました。ここからが想像もしていなかった山道となってきました。急登の階段にて体力が奪われ、ようやく観音塚に到着。少しの休憩後、南尾根による乳頭山を目指す。原生林の豊かな自然と、アップダウンの起伏にとんだ地形に悩まされる。原生林の藪ジャングル、地形変化の激しさ、道標による距離表示のまよかしいくら歩いても進まない。距離感がじわじわと氣力を奪う。唯一、癒やされるのは鶯の鳴き声。このアルプスは鶯の宝庫である。三浦アルプスには各代表的なコースがあるので尾根が左右に見え隠れする低山の尾根は目標となる尾根がわからないし、どの尾根を歩いているかも定かではない事から、道標が頼りとなるが、道標がありすぎるため、かえって厄介であった。へとへとになり、乳頭山に到着。頂上からは、東京湾が一望。右には横須賀の一二海堡、猿島、正面は田浦のドック、左は横浜正面奥には爪楊枝のスカイツリー、正面手前には軍艦も停泊。眺望を楽しんでゴールの京急田浦駅を目指す、何かしっくり行かない山道。道標も田浦方面は戻りとの指示、なんだこれは、道迷いだ！このままだと尾根を周回してスタートの逗子に戻る事になるので、乳頭山登り口まで戻る事にした。30分のロス。その後、田浦方面へ下山するもまたもや道標にて判断させられる素直に京急田浦駅方面に行けない。白赤稲荷方面にて京急田浦駅を目指す。白赤稲荷にてようやく民家とご対面。その後、京急田浦駅ではなく、JR田浦駅に到着。駅前には店もなし。タクシもなし。キオスクもなし。喉が飢えているがそのまま千葉行きの電車で揺られて帰宅。。

大変、お疲れ様でした。。

まとめ:道迷いアルプス。【スタート9:30~ゴール14:30】

